

### 第3 令和元年度県事業計画と平成30年度県事業実績

#### 1 ふくしまの復興を担う産業人材の育成

##### (1) 新たな産業の創出に向けた人材の育成

県立テクノアカデミーにおいて、今後県内に集積・雇用が見込まれる再生可能エネルギー関連産業や医療関連産業、ロボット関連産業、航空宇宙関連産業等の新産業分野の動向も見極めながら、訓練科やカリキュラム等の内容について見直しを行い、新たなニーズに対応した教育訓練を実施する。

##### ① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)

急激な技術革新に対応できる高度な知識・技能を備えた産業人材の育成を図るため高校卒業生等を対象に2年間の高度職業訓練を実施する。

###### 【令和元年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	2	100
会津	2年課程	1	40
浜	2年課程	1	40
合計		4	180

###### 【平成30年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	2	100	44	44
会津	2年課程	1	40	15	20
浜	2年課程	1	40	10	6
合計		4	180	69	70

※入学者には原級留置者、復学者は含みません。

#### ◇年度別実施状況〔専門課程〕

##### 【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

		27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
定員(人)		90	90	90	90	90
応募者(人)[応募倍率]		70[0.78]	76[0.84]	80[0.89]	74[0.82]	65[0.72]
入学者(人) [入学率]	高卒	56	65	74	69	60
	短大卒以上	1	0	0	0	0
	合計	57[63.3]	65[72.2]	74[82.2]	69[76.7]	60[66.7]
中退者(人)[中退率(%)]		7[12.3]	13[20.0]	2[2.7]	2[2.9]	-

※ 中退者は各年度1年生の中退者数。

## 【修了者の状況】

(各年度末現在)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
修了者(人)	59	72	52	51	70
就職者	59	71	52	51	68
県内	47	65	45	45	56
県外	12	6	7	6	12
進学	0	1	0	0	2
その他	0	0	0	0	0
未定	0	0	0	0	0
就職率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
県内就職率(%)	79.7	91.5	86.5	88.2	82.4

※ 就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

## ② 未来を担う創造的人材育成事業

## ア 背景および目的

本県には、航空宇宙産業の中核企業とその協力企業が多数立地している。また、航空宇宙産業は世界的に成長が見込まれることから、復興を牽引する重点産業に位置づけられており、更なる産業集積を目指している。

しかし、県内の製造業は深刻な人材不足に直面しており、当該産業への対応が可能な人材育成が急務である。また、継続的な産業集積のためには、若年者への当該産業に関する基礎的のものづくり基盤技術の付与が必要となっている。

## イ 事業の概要

県内企業、関係研究機関やテクノアカデミー等が連携しながら、「航空宇宙関連産業」で求められる基礎的技術を習得するための教材を開発して若年者に提供するとともに、航空宇宙関連をテーマにした3Dデザインコンテストを実施することにより、若年者の「航空宇宙関連産業」に関するものづくり技術の基盤強化を行う。

## ウ 令和元年度の計画

## (ア) 教材開発

- ①高等学校、テクノアカデミー等を対象とした、見学や講演会聴講を含む教材開発 4件
- ②航空宇宙関連の指導を行うために必要なスキル向上を目的とした指導者研修の実施

## (イ) 3Dデザインコンテスト

- ①事前講習
- ②3部門を設定したコンテスト実施

## エ 平成30年度の実績

## (ア) 教材開発

高等学校、テクノアカデミー等を対象とした、座学および実習の教材開発

4件

(イ) 3Dデザインコンテスト

アイデア部門応募者20件、チャレンジ部門応募者30件

(ウ) 機器整備

3DCADCAMシステムの整備(テクノアカデミー郡山・浜)

### ③ ふくしま地域創生人材育成事業

ア 在職者訓練(ロボット関連人材育成研修)

在職者を対象にロボット関連分野の人材育成カリキュラムによる集合訓練を実施することにより、在職者のスキル向上及び処遇改善を図る。

#### 【令和元年度計画】

- ・訓練期間 令和元年10月～令和2年3月
- ・訓練時間 97時間(17日間)
- ・訓練者数 30名 県中会場 定員15名 相双会場 定員15名

#### 【平成30年度実績】

- ・訓練期間 平成30年10月13日～平成31年3月16日
- ・訓練時間 96時間(17日間)
- ・訓練者数 23名 県中会場16名 相双会場7名

イ 雇用型訓練(ロボット関連産業分野、ものづくり分野)

ロボット関連産業分野及びものづくり分野(製造業)において、各分野に取り組む県内企業へ委託し、雇用型訓練(企業内訓練とOff-JTを組み合わせた訓練)を実施することにより、より実践的で即戦力となる人材の育成を行い、関連企業等への就職を図る。

#### 【令和元年度計画】

- ・訓練期間 令和元年11月～令和2年3月(Off-JT)
- ・訓練時間 84時間(14日)
- ・訓練者数 

ロボットコース	県中会場	定員10名
ものづくりコース	県中会場	定員20名
ロボット・ものづくりコース	相双会場	定員10名

#### 【平成30年度実績】

- ・訓練期間 平成30年11月17日～平成31年3月9日(Off-JT)
- ・訓練時間 84時間(14日)
- ・訓練者数 

ロボットコース	県中会場	8名
ものづくりコース	県中会場	12名
ロボット・ものづくりコース	相双会場	5名

#### ウ 若年定着ものづくり研修

中堅、新入社員を対象にもものづくり分野における知識技能等に関する内容を含む階層別研修を実施することにより、職業観の醸成や技能習得、雇用環境の改善等による若年者の定着促進を図る。※産業支援団体への委託により実施。

#### 【令和元年度計画】

##### 県北会場

- ・ 訓練期間 令和元年7月10月～令和2年2月7日
- ・ 訓練時間 中堅社員 54時間（10日間） 新入社員 54時間（10日間）
- ・ 訓練者数 35名 中堅社員 定員 15名  
新入社員 定員 20名

##### 県南会場

- ・ 訓練期間 令和元年9月～令和元年12月
- ・ 訓練時間 中堅社員 24時間（5日間） 新入社員 42時間（8日間）
- ・ 訓練者数 35名 中堅社員 定員 15名  
新入社員 定員 20名

#### 【平成30年度実績】

##### 県北会場

- ・ 訓練期間 平成30年7月12日～平成31年2月1日
- ・ 訓練時間 中堅社員 54時間（10日間） 新入社員 54時間（10日間）
- ・ 訓練者数 35名 中堅社員 20名  
新入社員 15名

##### 県南会場

- ・ 訓練期間 平成30年9月12日～平成30年12月12日
- ・ 訓練時間 中堅社員 24時間（5日間） 新入社員 42時間（8日間）
- ・ 訓練者数 25名 中堅社員 12名  
新入社員 13名

#### ④ テクノアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業

##### ア 背景および目的

イノベーション・コースト構想の推進に資する高い志を持った人材を育成するとともに人的裾野拡大を目指すことを目的とする。

##### イ 事業の概要

テクノアカデミーの訓練科見直し等を行うことで機能強化を図り、成長産業に位置づけた「ロボット関連産業」、「再生可能エネルギー関連産業」、「医療関連産業」などの各産業分野を対象として行ってきた成長産業等人材育成事業をイノベーション・コースト構想の推進に資する人材育成に重点を置き、初年度では

「ロボット関連産業」、「再生可能エネルギー関連産業」を中心とした産業分野へ向けた人材育成を行うとともに、イノベーション・コースト構想を推進する人的裾野拡大のためにテクノアカデミー浜と福島ロボットテストフィールドを会場としたフェアを開催する。

## ウ 令和元年度の計画

### (ア) ロボット及び再生可能エネルギー関連産業推進人材育成

#### ① ロボット関連産業人材育成

ロボット技術の基本技術の一つである遠隔制御技術を学ぶために、ドローンや協働ロボット等を活用した実習をロボットテストフィールド等で行い、遠隔操作による自動制御技術を習得し、複数のセンサの情報を最適化した遠隔自動制御システムを改良改善できる人材を育成する。特に、生体信号利用技術を授業に取り入れ、生体信号を実際に制御対象（ドローンやクローラー型ロボット等）に適用させることのできる人材育成を行うとともに、3DCAD・CAMや各種NC加工機を活用して、多様な素材を用いてロボット構成部品を設計・製造することのできる人材育成を行う。

#### ② 再生可能エネルギー関連産業人材育成

住宅用太陽光発電及び小水力発電の普及促進を図るため、取り付け技術（設置、配管、電気配線等）を習得し、メンテナンスにも対応できる人材を引き続き育成し、特に住宅用太陽光発電施設ばかりではなく、不整地箇所への中規模太陽光発電所の設置需要に対応するためのCAD設計技術習得と併せて、高所や山間部に設置された太陽光パネルのメンテナンス需要に対応するためにドローンを用いたパネルの外観検査に係る一連の技術を習得し、発電施設の安定運用に携われる技術者育成を学生及び在職者に対して行う。

### (イ) イノベ人材育成テクノフェア（仮称）の開催

福島イノベーション・コースト構想を推進する人的裾野拡大のため、小中高校生や在職者、一般県民の方々を対象に、テクノアカデミー浜と福島ロボットテストフィールドにおいてイノベ人材育成テクノフェア（仮称）を行う。

### (ウ) 地方創生を牽引する人材育成の調査・分析の実施

県内の産業人材育成の状況を把握し、引き続き地方創生の牽引に向けた各地域の将来を担う人材育成ニーズ（職業人として必要な知識、技能、技術レベルや資格）を調査・分析し、人材育成に関わる事業の深化に結びつける。

## ⑤ AI・IoT活用人材育成事業

### ア 背景および目的

労働生産性向上を目指した技術・サービスの開発や社会実装の取組がなされるなど、AI・IoT技術が日常の企業活動や一般生活に組み入れられるフェーズを迎えた。

そのため、テクノアカデミーにおいて AI・IoT 技術に関する職業訓練を行い、当該技術を利用した製品製造を担う人材と、当該技術により提供されるサービスを活用できる人材を育成し、県内企業へ輩出することが求められている。

## イ 事業の概要

テクノアカデミーにおいて、「AI・IoT 技術」を活用できる人材育成を行うため、ふくしま地域創生人材育成事業で開発したカリキュラムをベースにもものづくり分野の科目内容の見直しと、AI・IoT 技術の活用が強く求められているサービス分野の科目内容の見直し、併せて訓練に必要な機器整備を行い、学生及び一部企業の在職者を対象にした職業訓練を行うとともに、一般向けの講演会等をとおして、当該技術の普及を図る。

### (ア) ものづくり分野 AI・IoT 技術アドミニストレーター育成

テクノアカデミー郡山の組込技術工学科とテクノアカデミー浜の計測制御工学科において、LoRa 等の通信規格を利用したセンサーネットワークからビッグデータを収集する等の課題を用いて、IoT 技術の基礎となる M2M 領域の知識・技術を習得し、県内製造業における AI・IoT 技術の活用促進ができる人材育成を行う。

併せて、高校生等を対象にした講演会やワークショップの実施を通じて、AI・IoT 技術の社会実装に貢献する技術者の裾野拡大を図る。

### (イ) サービス分野 AI・IoT 技術アドミニストレーター育成

テクノアカデミー会津の観光プロデュース学科において、観光オープンデータや観光クラウドを活用したタイムリーな観光デジタルコンテンツの作成を行うとともに、大型ディスプレイを使った情報発信等の課題を用いて、観光分野における AI・IoT 技術の活用促進が行える人材育成を行う。

併せて、高校生等を対象にしたワークショップの実施を通じて、AI・IoT 技術をサービス分野で活用する人材の裾野拡大を図る。

## ⑥ 福島イノベ構想推進産業人材育成事業

### ア 背景および目的

福島イノベーション・コースト構想の実現に向けては、構想を担う高度な人材の長期的な教育・育成の基盤を構築することが不可欠であり、浜通り地域等の高等学校や高等教育機関による教育活動や職業能力開発の活性化を図る。

## イ 事業の概要

浜通り地域等の工業課程のある高校に加えて、高等教育機関を対象に、福島イノベーション・コースト構想（以下、「イノベ構想」という。）にかかる分野（ロボット、エネルギー、廃炉など）に寄与する人材を育成するため、イノベ構想に関する理解を深める講演会の開催や専門家、企業関係者による講師派遣、イノベ

構想関連施設やイベントの見学等を実施する。

(ア) イノベ構想に関する講演会の開催

高等学校の生徒や高等教育機関の学生のイノベ構想に係る理解度を深め、期待感を醸成するため、大学教授等による講演会を実施する。

(イ) 専門家、企業関係者による講師派遣

高等学校や高等教育機関のニーズに合わせて、要望内容に関連の深い企業の関係者や専門家による講座を計画し、講師を派遣する。

(ウ) イノベ構想関連施設やイベントの見学

高等学校や高等教育機関のニーズに合わせて、希望する施設やイベントの見学を実施する。

## ⑦ 成長産業等人材育成事業

### ア 背景および目的

本県産業の復興に向けて、成長産業分野等における産業の集積が求められており、特にふくしまの将来を支える成長産業として位置づけられた「再生可能エネルギー関連産業」、「医療関連産業」や「ロボット関連産業」の育成・集積を図ることとしており、震災以降の本県の人口流出に歯止めを掛けるためにも、集積を計画しているこれらの関連企業に従事できる新技術等への対応能力を備えた人材育成が強く求められている。

このため、産業界のニーズに対応した高度な職業訓練を行うテクノアカデミーにおいて、社会ニーズ等も踏まえながら、これらに対応できる高度な産業人材を育成する。

### イ 事業の概要

テクノアカデミーにおいて、「再生可能エネルギー関連産業」、「医療関連産業」や「ロボット関連産業」に対応したカリキュラムの見直しにより、学生及び一部企業の在職者を対象として人材育成を行う。

本事業は、事業期間を5年間とし、26年度に「再生可能エネルギー関連産業」、「医療関連産業」、27年度より「ロボット関連産業」に特化した新たなカリキュラムの導入により学生に対する教育訓練を主に行い、企業ニーズ等を踏まえたカリキュラムの充実を図り、企業在職者向け教育訓練に拡大する。

このため、技術指導に対応するための指導力の強化（指導員の研修受講等）、訓練機器の整備、及び、指導の一環として現場（施設・工場）見学等を行う。

### ウ 平成30年度の実績

(ア) 再生可能エネルギー産業推進人材育成

- ① 会津校（電気配管設備科）：学生および一般向け施工実習及び講習の充実を図るとともに、成果発表を行った。

1. 学生向け訓練（3 2 H）、在職者向け訓練（1 回）、一般向け講習（1 回）、施設外学生研修（2 回）
  2. 成果発表：再生可能エネルギーフェア
- ② 浜校（計測制御工学科）：整備した機器により、風力・太陽光発電機器の遠隔制御を行うシステムを構成する訓練内容を追加し学生および一般向けの指導内容充実を図るとともに、成果発表を行った。
1. 学生向け訓練（1 6 2 H）、在職者向け訓練（2 回）、施設外学生研修（2 回）
  2. 成果発表：再生可能エネルギーフェア
- (イ) 医療機器産業推進人材育成
- ① 郡山校（精密機械工学科）：高度なデータ（複雑な曲面形状を表すデータ）処理に対応するため、3Dスキャナおよび3Dプリンタを連携させた学生および一般向けの指導内容充実を図るとともに、成果発表を行った。
1. 学生向け訓練（4 5 4 H）、在職者向け訓練（4 回）、一般向け講習（1 回）、職員研修（1 名）、施設外学生研修（2 回）
  2. 成果発表：メディカルクリエーション他 3 回
- (ウ) ロボット産業推進人材育成
- ① 郡山校（組込技術工学科）：ロボット産業における遠隔制御技術について、実践的な機器を整備し、実験、実習の内容に追加することにより学生および一般向けの指導内容充実を図るとともに、成果発表を行った。
1. 学生向け訓練（3 2 4 H）、在職者向け訓練（3 回）、職員研修（1 名）、一般向け講習（1 回）
  2. 成果発表：ロボットフェスタ



## (2) 人手不足分野での職業能力開発の支援

企業の復旧・復興に向けた人材ニーズに即応した学卒者訓練・在職者訓練を実施する。

### ① 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)

地域産業の発展を支える技能者の育成を図るため、高校卒業者等を対象に2年間の普通職業訓練を実施する。

#### 【令和元年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	1	40
会津	2年課程	2	100
浜	2年課程	3	100
合計		6	240

#### 【平成30年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	1	40	19	18
会津	2年課程	2	100	33	28
浜	2年課程	3	100	33	35
合計		6	240	85	81

#### ◇年度別実施状況〔普通課程〕

#### 【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	
定員(人)	120	120	120	120	120	
応募者(人)〔応募倍率〕	127〔1.06〕	122〔1.02〕	144〔1.20〕	106〔0.88〕	119〔0.99〕	
入学者(人) 〔入学率〕	高卒	94	84	101	85	88
	短大卒以上	2	0	0	0	0
	合計	96〔80.0〕	84〔70.0〕	101〔84.2〕	85〔70.8〕	88〔73.3〕
中退者(人)〔中退率(%)〕	7〔7.3〕	9〔10.7〕	17〔16.8〕	17〔20.0〕	-	

※ 中退者は各年度1年生の中退者数。

#### 【修了者の状況】

(各年度末現在)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
修了者(人)	98	100	83	77	81	
就職者	98	100	83	77	80	
	県内	91	89	80	71	69
	県外	7	11	3	6	11
進学	0	0	0	0	1	
その他	0	0	0	0	0	
未定	0	0	0	0	0	
就職率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
県内就職率(%)	92.9	89.0	96.4	92.2	86.3	

※ 就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

### ② ふくしま地域創生人材育成事業(再掲 P12参照)